東部　# 体験する　# 相談する

浜村児童クラブ（放課後児童クラブ）

放課後児童クラブ（学童保育）では、保護者が仕事等により昼間家庭にいない小学生の児童に、授業終了後に適切な遊びや生活の場を提供しています。

鳥取市にある特定非営利活動法人 イロトリドリ「浜村児童クラブ」では、放課後児童支援員、保育士、幼稚園教諭、小学校教諭の免許を保有するスタッフが在籍し、鳥取市からの委託を受けて、鳥取市立浜村小学校の校区を対象に放課後児童クラブを運営しています。学校での一日を終えた子どもたちは、支援員や児童クラブに通う子ども達と楽しい放課後の時間を過ごしながら、保護者のお迎えを待っています。

＜放課後児童クラブの１日 ～タイムスケジュール～＞

時　間	子どもたちの活動内容
下校後～	登所・出欠確認、検温・手洗いうがい、持ち物の整理、宿題準備
15:00～16:30 頃	宿題・読書（下校した学年から順次、宿題や読書に取り組みます）
16: 30～16:45 頃	掃除
16:45～18:00 頃	自由遊びをしながら順次お迎え
18:00 以降	延長保育

※下校時刻は学年によって異なります。

※時間や活動内容は一例です。
クラブの開所時間、活動内容などは各クラブによって異なります。

（写真左）小学校から放課後児童クラブに登所する児童。

（写真右）ランドセルの中身など、持ち物の整理をしている様子。

＜浜村児童クラブの利用について＞

【開所日】平日、土曜日（月2回程度）

【時　間】 平日：学校終了後～ 19 時
1 日開所日：7 時半～ 19 時
（※いずれも18時以降は別途延長料金）
土曜日：8 時～ 18 時（土曜日は延長なし）

【対　象】 保護者が仕事等により昼間家庭にいない小学生の児童

【利用料】 有料

※「放課後児童クラブ」の利用については、お住いの市町村や各クラブにお問い合わせ下さい。

鳥取県ホームページ・とりネット

浜村児童クラブの外観

＼「浜村児童クラブ」の様子をご紹介します／

宿題・読書

落ち着いて過ごせる時間を設け、学校の宿題や自主学習に取り組みます。
自分で学習を進める習慣を身につけ、集中して取り組む経験を大切にします。

（写真左）宿題が分かりづらい時などは、支援員が児童と 1 対 1 で学習面をサポートしています。
（写真右）静かに読書をしている様子。

自由遊び

自由遊びは、各自で好きな遊びを楽しみます。友達と一緒に遊ぶ中で、ルールを守ることや、相手の気持ちを考えること、協力することなどを学んでいきます。一人でゆっくり過ごしたい子も、友達と元気に遊びたい子も、自分らしく過ごせる環境づくりを大切にしています。

遊戯室でボール遊び「天下 (てんか)」(左) を、お部屋でボードゲーム (右) 楽しんでいる様子。

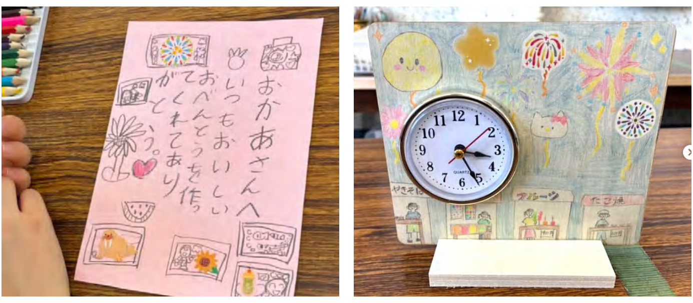
ぬりえ（左）と、アイロンビーズ（右）を楽しんでいる様子。

＜楽しいイベントや行事も満載！＞

浜村児童クラブでは、毎月開催されている誕生会をはじめ、年間を通して楽しいイベントを開催しています。

夏休みの出来事

恒例の夏祭りでは、支援員手づくりの「縁日」をみんなで楽しみました！



（写真左）児童が書いたおうちの方へのお手紙。
（写真右）児童が工作でつくった、自分だけの「イラスト時計」。

毎月お楽しみの誕生会

誕生会のおやつは、子どもたちにとって楽しみの一つです。誕生会では、昨年の４月は「お花見串」、今年の１月は「豚汁」が振舞われました！

１月に開催された誕生会の様子。
（写真左）誕生会で、誕生月の児童にプレゼントを渡している様子。
（写真右）豚汁を食べながら、「おいしいね♪」「温まる～！」と、話す子どもたち。

＜保護者の方にインタビューしました！＞

① 放課後児童クラブを利用したきっかけを教えてください。

入学から利用させていただいていて、学校

から帰宅した後の時間のスケジュール管理ができるのと、生活リズムが整う点と、姉兄がいるが学年が離れているので、自宅で1人になる不安もあり、利用しました。第一子、第二子も同様の理由です。

② 実際に利用してみて、保護者として助かっていること、よかったと感じることはありますか？

家庭とも学校とも違う場でさまざまな人と関わることを通して、コミュニケーション力を養うことができます。放課後や長期休業時も子どもが安全に過ごせる場所があるため安心して働くことができます。

③ 利用されている中で、お子さんの様子や変化で印象に残っていることはありますか？

・学校で関わらない児童と話した内容の報告

・掃除の仕方
（学校では時間もなく教えてもらいにくい内容など）

・グリーンカード制
（良いことをしたらカードをもらえる仕組みで、例えばカードがたまるとアメと交換などちょっとしたごほうびがある。）

④ これから利用を考えている保護者の方に、伝えたいことがあれば教えてください。

放課後児童クラブは親も子も、学校とは違った大人（支援員）との距離感が魅力の一つです。
学校では見ることのできない姿があったり、色々なルールの違い、人間の違いを体感させられるおすすめの場所です。皆で決められたルールの中で「楽しさ」「面白さ」を子ども自身が見い出すきっかけにもなると思います。

3児のママ。上2人のお子さんが利用されていた経緯もあり、現在は小学校1年生の末っ子のお子さんが、浜村児童クラブに通われています。

＜理事長の濱田芳江さんにお話を伺いました！＞

放課後児童クラブは、子どもたちが安心して過ごせる場所であると同時に、一人ひとりの成長を間近で感じられる場所でもあります。学校から帰ってきた子どもたちを支援員が玄関で「おかえり」と迎え、「また明日ね」と送り出す。その毎日の積み重ねの中に、子どもたちの小さな変化や成長が見られています。

「浜村児童クラブ」では、登所からお迎えまで、学習や自由遊びなどを組み合わせながら、子どもたちが安心して過ごせる時間をつくっています。友達と遊ぶ楽しさや、自分で考えて行動する機会、ゆっくりと休息する時間があり、生活（活動）の中でメリハリを大切にしています。

私たち放課後児童支援員は、子どもたちと一緒に笑い、悩み、保護者の方々と子どもたちの成長を喜び合うことで、仕事としてのやりがいを感じています。支援員同士がアイデアを出し合いながら工夫をし、日々の活動を通して子どもたちが楽しく充実した放課後を過ごせるよう支

援しています。放課後児童クラブは、子どもの育ちを支える場であると同時に、子育て支援の場でもあります。仕事に子育てに忙しい毎日を送る保護者の方々に寄り添い、ともに子どもたちを育てていくことが私たちの大切な役割です。

「浜村児童クラブ」は、支援員と保護者との連携を保ちながら保護者の方々が安心して子どもを預けられる場所、1年生から6年生までの異年齢の関わりを通して子どもたちが楽しく成長できる居場所づくりを重視しています。

Instagramでは、放課後児童クラブで過ごす子ども達の様子や誕生会などのイベントの様子なども配信していますのでご覧ください♪随時、見学などもしていただけます。お問い合わせは、お電話でお気軽にお問合せください！

放課後児童支援員の ＼「働く魅力」にフォーカス／

放課後児童支援員はこんなお仕事をしています。

- 子どもの受け入れ、保護者への引き渡し
- 子どもの健康状態の確認、安全管理
- 遊びや活動の見守り・声かけ
- 宿題など学習面のサポート
- 子ども同士のトラブルへの対応
- 行事やイベントの企画運営
- 職員同士の情報共有　　など

放課後児童クラブでは、遊ぶ・話す・食べる・笑う・悩む・挑戦するいった、子どもたちの生活に近い場面で関わることができたり、子どもの「できなかったこと」が「できた！」に変わる瞬間に立ち会えたりします。

放課後児童クラブで働きたい！！という方は鳥取県保育士・保育所支援センターや各クラブや市町村へお尋ねください♪

鳥取県ホームページ

鳥取県保育士・保育所支援センターとりっぽ

お問い合わせ先

特定非営利活動法人 イロトリドリ
浜村児童クラブ

鳥取県鳥取市気高町新町1-86
TEL 0857- 82-2444
【HP】https://iro-tori-dori.net/
【Instagram】@npo_irotoridori
https://www.instagram.com/npo_irotoridori

※本記事の情報は2026年9月30日時点のものです。最新の情報は直接取材先にお問い合わせください。

※写真の無断掲載・使用を禁止します。